

井原市公共交通会議（平成 31 年度第 1 回）議事録

と き 平成 31 年 4 月 25 日（木）
10 : 00~10:40
ところ 井原市役所 4 階 大会議室

1. 開 会

会議の成立を報告

- ・ 出席者 委員 24 名中 22 名（実出席 20 名、代理出席 2 名、欠席 2 名）

2. 猪原会長あいさつ

3. 協 議

- 1) 平成 30 年度井原市公共交通会議事業報告について
- 2) 平成 30 年度井原市公共交通会議歳入歳出決算について

- ・ 事務局説明

(猪原会長) 委員の皆さんから質問等はないか。
質問等がなければ、原案のとおり承認してよいか。

【協議事項承認】

- 3) 平成 31 年度井原市公共交通会議事業計画（案）について

- 4) 平成 31 年度井原市公共交通会議予算（案）について

- ・ 事務局説明

(猪原会長) 委員の皆さんから質問等はないか。

(委員) 昨年度、電動補助ステップを整備したので高齢者や免許証を返納した乗客も安全に安心してバスに乗ることが可能になり乗客も増えると思う。実際にバスに乗車した人が未だ乗車したことない人に対し電動補助ステップが整備されていることを伝えるのがよいが、実際には難しいと思われるので、どこかでお知らせをする必要があると考えるがどうか。

また、バス体験学習会について、昨年度は 224 人参加しており、その中でバス体験学習の日からアンケート調査の日までにバスに一度以上乗った子どもが約 40%いることは非常に効果的である。より多くの子どもにバス体験学習を行うことにより、より多くの子どもがバスに乗ると思うが、バス体験学習を行う対象の保育園等についてはどのように選出しているのか。

(事務局) 1 点目の電動補助ステップについて、電動補助ステップを設置したにも関わらず、利用がなければ意味がないと考えている。よって、バスに電動補助ステップを設置しており高齢者についても安心してバスに乗車できることを周知していきたい。

2 点目のバス体験学習会について、対象の保育園等を事務局で選出しているのではなく、保育園等からの申込によって開催している。ただ、申込をしてくる保育園等は例年ほぼ同じであり、普段開催をしていない保育園等で開催することによってより多くの子どもがバスへ乗車すると考えるので、例年開催していない保育園等に対しても申込をしてもらえよう働きかけていきたい。

(委員) バス体験学習を受けた保育園等の先生や子どもの親がPTAなどの会合で子どもが喜んだことや、バスに乗りたいと言っている成果を伝えてもらえれば、バス体験学習会の申込が増えていくと思う。

(猪原会長) 貴重な提言だと思うので事務局で今後検討していくことをお願いする。
委員の皆さんから他に質問等はないか。
質問等がなければ、原案のとおり承認してよいか。

【協議事項承認】

5) 路線・ダイヤの見直しについて：井原あいあいバス「天神峡線」

・ 事務局説明

(猪原会長) 委員の皆さんから質問等はないか。
質問等がなければ、原案のとおり承認してよいか。

【協議事項承認】

4. その他

(委員) 3月12日に井笠バスカンパニーに対し、利用者とともにダイヤ改正に伴う減便予定を変更してもらうための要望を行った。井笠バスカンパニー及び事務局の配慮の結果、便の存続をしてもらった。利用者から要望どおりになったということを伝えられたので、井笠バスカンパニー及び事務局に感謝している。また、芳井支所の停留所の変更、電動補助ステップの設置についても提案どおり実施されたことを感謝している。

(委員) 今後も利用者の声に耳を傾けたダイヤ改正を行っていきたいと考えている。ただ、バスの利用がなければ便を維持することも難しいので利用していただくことについてもお願いします。

5. 閉 会

以上